

かごしまSDGs推進パートナーの取組紹介

企業等名	学校法人原田学園	業種	教育、学習支援業						
URL	https://www.harada-gakuen.ac.jp/sdgs/								
現在の取組	<ul style="list-style-type: none"> ・各法規定、企業、団体と連携した高等教育修学支援新制度の認定要件を満たす取組の実施(ゴール1) ・ICTの活用推進によるペーパーレス化(ゴール4、12、15) ・管理職に占める女性割合を30%以上とするため学園内教育体制の整備と人事制度の改定(人事考課も含む)を実施(ゴール5、8、16) ・所定外労働の削減のため、1年単位の変形労働時間制度を導入し、職員によりよい生活環境を提供(ゴール3、8、16) ・様々な状況の子どもたちに対応できるよう、タブレットやPC他ICTを使用した授業やオンライン授業を実施(ゴール4) ・近くを流れる川の清掃、近隣の清掃を実施(ゴール11) ・学園で働くすべての人に健康診断・ストレスチェックを行い面談を通して心身の状況を確認、子どもたちの手洗い・うがい等健康管理の励行(ゴール3) ・子どもを育てる労働者が利用できる事業所内保育施設を設置(ゴール3、5、8) ・外部各所と連携して出張授業・来校型体験授業・職業体験イベントの開催などを推進し、子どもたちへのキャリア教育に貢献(ゴール4、17) ・高校生が地元の魅力をSNSで世界に発信(2021年度 地方創生SDGs官民連携優良事例(一般部門)に選定)(ゴール11、17) ・各ハラスメントの防止のため、規定を整備・周知し、相談窓口の設置などの体制を整備(ゴール5、8、10) 								
今後の取組	<ul style="list-style-type: none"> ・高校生が地元の魅力をSNSで世界に発信するとともに、自らが地域の魅力やつながりに気づけるよう取り組む(ゴール11、17) ・必要な専門職人材が不足している地域へ行政、企業と共に教育を提供できる体制の構築(ゴール8、11、17) ・引き続きICTの活用推進によって、ペーパーレス化に取り組むとともに、省電力のため使用機器や、リサイクルできる製品、建物等の使用を促進(ゴール12、15) ・社会問題となっている学校教員の過剰労働への地域としての対応の一つとして、そして地域の子どもたちのため、運動施設の開放や地域スポーツクラブの振興を実施(ゴール10、11) ・電力などの使用量及び通勤時のガソリン使用の削減を目指し、事業施設を可能な限り集約し、エネルギーの使用抑制を実施(ゴール12、13) 								
関連するゴール									
									
○		○	○	○			○		○
									
○	○	○		○	○	○			
(写真)									
									
SNSで地元魅力をPR活動をしています					様々なSDGsのイベントへ参加				